

平成29年度 第7回星ヶ丘医療センター地域医療連絡協議会 議事概要

日 時 平成29年7月13日(木) 14時30分～15時30分

場 所 新会議室A

出席構成メンバー

【院外】地域の医師会代表1名、地域の行政職員2名、住民代表2名、

関係する医療・介護機関1名

【院内】院長、副院長(1名)、看護部長、事務部長、副看護部長(1名)、地域医療連携室長

議 題 1. 前回いただいたご意見やご提案に関する当院の取り組みの報告について

2. 当院の活動について

3. 委員からのご意見やご提案について

会議内容

1. 前回いただいたご意見やご提案に関する当院の取り組みの報告について

【病院アクセスに関すること】

●分娩件数、認定看護師の同行訪問についての質問

→前回は、正確な件数および詳細な状況報告が不十分だったため、改めて報告を行った。

●車で来院した際の正面玄関の昇降場所がわかりづらいので、誘導してほしい。

→来院時対応のスタッフに注意喚起を行った旨を報告。

2. 当院の活動について

1) 公開講座・出前出張等への活動

①当院主催の脳卒中市民公開講座(H29.1.28)および北河内がん拠点病院で共催したがん市民公開講座(H29.5.20)の開催報告を行った。

2) 地域包括ケア推進に関する当院の取り組み

①H29年4月より入院支援室の新設

②医療機関からの緊急受診対応および転院相談を踏まえた専門職種の配置強化

③退院支援室の看護師配置強化

上記3つについての取り組み報告を行った。

3. 委員からのご意見やご提案について

当院に対するご意見やご提案について

【研修会や公開講座に関すること】

●地域高齢者の交流の場の一つとして老人大学の開設を検討している。会場の貸与や講師派遣の継続等をお願いしたい。

→講師派遣は、今後も可能な限り依頼に応じて協力させていただきたい。また、会場の貸与は、使用いただくにあたり施設利用の安全面を検討する必要もあるため、検討の上、可能な範囲で前向きに協力させていただきたい。

【当院の診療機能、医療連携に関するここと】

- 枚方市、交野市の病院の診療機能に対して、意見交換を行い、将来的には機能分担をしていかない課題があることを共有した。当院の診療機能に対しても現在の急性期医療および回復期、緩和ケアといった診療機能を踏まえて、需要が拡大する在宅医療への貢献についても今後検討していく必要があると回答する。

【行政や医師会等に対する当院の役割や協力に関するここと】

- 枚方市より市民への認知症周知活動の一環として取り組んでいる認知症ケアパス冊子の配布を継続する協力依頼があった。また、現在枚方市が取り組んでいる認知症に関する取り組み（オレンジカフェ、SOS キーフォルダー等）の紹介をいただく。
→今後も継続して協力していくと回答した。

【その他】

- 当院が協力している交野市の休日診療や乳児健診について継続依頼があった。
→今後も継続して協力していく予定であると回答した。
- トイレの和式が多く洋式が少なく困る。
→不便をおかけしていることは承知しており、現在外来患者がよく利用するトイレの和式化を検討中であると回答した。
- 病院（当院）での出産が可能なのかと考える若者もいるため、せっかくリニューアルし、助産師を中心によい取り組みをしているので、そうした視点から広報してはどうかと意見をいただく。
→貴重なご意見であり、今後の広報活動の参考にさせていただきたいと回答する。

以上